



オープンソースデータベース技術者認定試験 資格/試験体系

OSS-DB Exam / Silver

< 出題範囲 >

- 一般知識
 - オープンソースデータベースの一般的特徴
 - ライセンス
 - コミュニティと情報収集
 - リレーショナルデータベースの一般的知識
- 運用管理
 - インストール方法
 - 標準付属ツールの使い方
 - 設定ファイル
 - バックアップ方法
 - 基本的な運用管理作業
- 開発/SQL
 - SQLコマンド
 - 組み込み関数
 - トランザクションの概念

OSS-DB Exam / Gold

< 出題範囲 >

- 運用管理
 - データベースサーバ構築
 - 運用管理コマンド全般
 - データベースの構造
 - ホット・スタンバイ運用
- 性能監視
 - アクセス統計情報
 - テーブル/カラム統計情報
 - クエリ実行計画
 - スロークエリの検出
 - 付属ツールによる解析
- パフォーマンスチューニング
 - 性能に関するパラメータ
 - チューニングの実施
- 障害対応
 - 起こりうる障害のパターン
 - 破損クラスタ復旧
 - ホット・スタンバイ復旧

ITSS Level 1-2相当 / ベーシックレベル

OSS-DB Exam / Silver

< 試験概要 > 所要時間: 90分
試験問題数: 50問
受験料: ¥15,750 (税込)

OSS-DB / Silver

< 認定条件 > OSS-DB Exam Silverに合格すること
< 認定の有意性の期限 > 5年間

この資格を保有する技術者は、下記のスキルと知識を持つエンジニアであることを証明する。

- ・ RDBMSとSQLに関する知識を有する。
- ・ オープンソースデータベースに関する基礎的な知識を有する。
- ・ オープンソースを利用して小規模なデータベースの運用管理ができる。
- ・ オープンソースを利用して小規模なデータベースの開発を行う事ができる。
- ・ PostgreSQLなどのOSS-DBを使ったデータベースシステムの運用管理ができる。
- ・ PostgreSQLなどのOSS-DBを利用した開発でデータベース部分を担当することができる。

ITSS Level 3-4相当 / アドバンスレベル

OSS-DB Exam / Gold

< 試験概要 > 所要時間: 90分
試験問題数: 30問
受験料: ¥15,750 (税込)

OSS-DB / Gold

< 認定条件 > OSS-DB Exam Goldに合格し、かつ有意なOSS-DB CE Silverを保有していること
< 認定の有意性の期限 > 5年間

この資格を保有する技術者は、下記のスキルと知識を持つエンジニアであることを証明する。

- ・ RDBMSとSQLに関する知識を有する。
- ・ オープンソースデータベースに関する深い知識を有する。
- ・ オープンソースを利用して大規模なデータベースの運用管理ができる。
- ・ オープンソースを利用して大規模なデータベースの開発を行う事ができる。
- ・ PostgreSQLなどのOSS-DBの内部構造を熟知している。
- ・ PostgreSQLなどのOSS-DBの利用方法やデータベースの状態を検証してトラブルシューティングをすることができる。